



Made in Japan

SHIKKUI  
KURUMU-SOTO/KOTEOSAE



従来の漆喰を超える 優れた機能

平滑で美しい 日本の伝統的 左官仕上げ

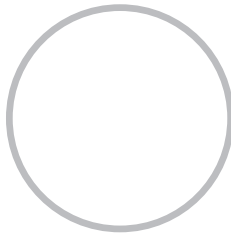
「鏝押さえ専用の漆喰」

外装上塗り用漆喰

鏝押さえ

# 漆喰くるむ<sup>®</sup> 外

SHIKKUI KURUMU-SOTO/KOTEOSAE



鏝押さえ-白  
(N-93)

漆喰くるむ 外鏝押さえは、白のみです。採用の際は、色見本帳をご確認ください。

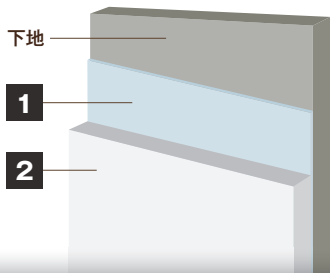
漆喰くるむ 外鏝押さえは自然素材です。下地・押さえ方により色・表情が多少異なります。カラー名表示下( )内の内番号は、日塗工近似色番号です。

標準仕様							
商品名	用途	適用部位	標準塗り厚	適用下地	荷姿・性状	施工面積	正味
漆喰くるむ 外 鏝押さえ	外装 上塗り用漆喰	外壁 外塀	約1.0mm	モルタル・コンクリート・アクリル塗料・ウレタン塗料 アクリルリシン・セメントリシン 合成樹脂エマルジョン系仕上材・漆喰など	ペースト(プラスチック缶)	約13㎡/缶	ペースト 18kg

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1502024
放散等級区分	F☆☆☆☆
問い合わせ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>

施工についての詳細は裏面と施工要領書をご確認ください。

モルタル下地・コンクリート下地



1 シーラー塗布

脆弱部、レイタンス、汚れ等を入念に除去し、下地面全面にNPシーラック3倍液 (NPシーラック1:2清水) を刷毛やローラーで、ムラなく塗布してください。  
 ※下地に不陸がある場合は、モルタル等で事前に付け送りを行い、必ず平滑にしてください。

2 上塗り

容器を開けてそのままご使用ください。練り混ぜは不要です。漆喰くるむ 外 (鏝押さえ) を、コテ圧をかけて下地に擦り込むように塗りつけた後、追っかけて仕上げ塗りを行ってください。その後、水引きのタイミングをみてコテ押さえを行ってください。



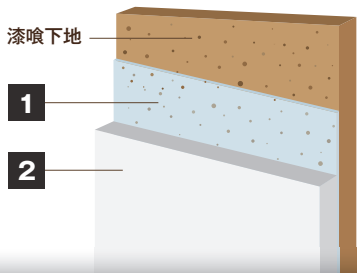
※下ごすりから仕上げ塗りまでの時間は、温度、湿度、風の有無、下地の状態などによって異なります。事前に試し塗りを行ってから施工してください。  
 ※練り混ぜは不要ですが、必要に応じてハンドミキサー等で攪拌し、ご使用いただけます。

3 養生

施工後は強い風や直射日光による塗り付け面の急激な乾燥を防止するため、シート養生等を行ってください。特に、施工後の塗り付け面に強い風が当たる場合は、ひび割れの発生する恐れがあるため、万全の養生を心掛けてください。

最終養生期間 通常期3日以上、冬期5日以上

漆喰下地の場合



1 シーラー塗布

脆弱部や汚れ等を入念に除去してください。旧塗膜に浮きや剥がれがある場合は、必ず除去し、吸水が大きい下地の場合は、NPシーラック3倍液 (NPシーラック1:2清水) を刷毛やローラーで、ムラなく塗布してください。  
 ※旧漆喰面に凹凸がある場合は、あらかじめ平滑にしてください。

2 上塗り

容器を開けてそのままご使用ください。練り混ぜは不要です。漆喰くるむ 外 (鏝押さえ) を、コテ圧をかけて下地に擦り込むように塗りつけた後、追っかけて仕上げ塗りを行ってください。その後、水引きのタイミングをみてコテ押さえを行ってください。



※下ごすりから仕上げ塗りまでの時間は、温度、湿度、風の有無、下地の状態などによって異なります。事前に試し塗りを行ってから施工してください。  
 ※練り混ぜは不要ですが、必要に応じてハンドミキサー等で攪拌し、ご使用いただけます。

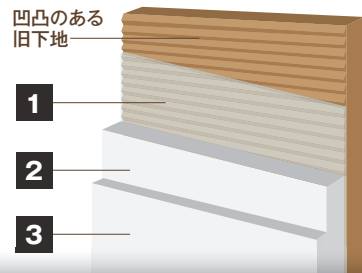
3 養生

施工後は強い風や直射日光による塗り付け面の急激な乾燥を防止するため、シート養生等を行ってください。特に、施工後の塗り付け面に強い風が当たる場合は、ひび割れの発生する恐れがあるため、万全の養生を心掛けてください。

最終養生期間 通常期3日以上、冬期5日以上

改修の場合 [下地の凹凸あり]

アクリル塗料・セメントリシンなど



1 シーラー塗布

脆弱部や汚れ等を入念に除去してください。旧塗膜に浮きや剥がれがある場合は、必ず除去し、吸水が大きい下地の場合は、NPシーラック3倍液 (NPシーラック1:2清水) を刷毛やローラーで、ムラなく塗布してください。

2 NP-αで下塗り

[NP-α:白電 (寒水石) 1厘:清水:1:0.1 (目安)] の割合で調合し、ハンドミキサーで良く練り混ぜてください。練り混ぜた材料を塗り付けて、下地の凹凸を平滑にしてください。  
 ※1回の塗り厚は3mmを上限としてください。それ以上厚く塗り付ける場合は、数回に分けて塗り付けてください。また、塗り重ねる場合は、事前にNPシーラック3倍液を刷毛やローラーでムラなく塗布してください。

3 上塗り

漆喰くるむ 外 (鏝押さえ) を、コテ圧をかけて下地に擦り込むように塗りつけた後、追っかけて仕上げ塗りを行ってください。その後、水引きのタイミングをみてコテ押さえを行ってください。



※下ごすりから仕上げ塗りまでの時間は、温度、湿度、風の有無、下地の状態などによって異なります。事前に試し塗りを行ってから施工してください。

※練り混ぜは不要ですが、必要に応じてハンドミキサー等で攪拌し、ご使用いただけます。

4 養生

施工後は強い風や直射日光による塗り付け面の急激な乾燥を防止するため、シート養生等を行ってください。特に、施工後の塗り付け面に強い風が当たる場合は、ひび割れの発生する恐れがあるため、万全の養生を心掛けてください。

最終養生期間 通常期3日以上、冬期5日以上

施工後、強い風を塗り付け面に直接当てると、ひび割れが発生しやすくなるので注意してください。施工の詳細は、漆喰くるむ 外 (鏝押さえ) の施工要領書をご確認ください。

JIS A 6909 (建築用仕上塗材) による試験結果

試験項目	単位	漆喰くるむ 外	品質基準*1
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	—	ひび割れなし	ひび割れがないこと
付着強さ	標準養生	1.6	0.5以上
	浸水後	1.6	0.3以上
温冷繰り返し	—	ひび割れ、剥がれ及び膨れなし 著しい変色なし	ひび割れ、剥がれ及び膨れがないこと 著しい変色がないこと
耐衝撃性	—	ひび割れ、著しい変形 及び剥がれなし	ひび割れ、著しい変形 及び剥がれがないこと
耐アルカリ性 (A性)	—	ひび割れ、剥がれ、膨れ及び軟化溶出なし 浸さない部分に比べて、著しくもり及び変色なし	ひび割れ、剥がれ、膨れ及び軟化溶出がないこと 浸さない部分に比べて、著しくもり及び変色がないこと

\*1: 外装薄塗材Eを参考

記載の数値は自社での測定値であり、保証値ではありません。

施工上の注意

■気温が5℃以下および35℃以上の場合は、施工を見合わせてください。  
 ■本製品保管の際は凍結厳禁です。一度凍結したものは使用できません。  
 ■本製品は既調合品であるため、現場での練り混ぜ及び水を足しての練り直しは絶対に行わないでください (下地の凹凸を均すための下塗りは除く)。  
 ■施工前に必ず試し塗りをを行い、パターンへの付け方、仕上がり、および、乾燥具合の確認を行ってください。  
 ■本製品は自然素材です。塗り方、気象条件、製造ロットなどによっては、若干色差の出る場合があります。  
 ■冬期・梅雨期など、気温が低く、湿度が高い条件では白華現象が生じやすいため、シート養生など適切な処置を必ず行ってください。  
 ■極端にパターンに凹凸がある場合、また気温・湿度・風などの施工環境によっては、ひび割れが発生する恐れがあるため注意してください。  
 ■製造年月日を確認し、製造日から12カ月以上のものは使用しないでください。  
 ■材料が余った場合は、表面が空気に触れないように付属のラップフィルムを余った材料の上のせ、容器を密封して凍結しない冷暗所で保管してください。

お問い合わせは



日本プラスター株式会社

本社・工場 / 〒327-0311 栃木県佐野市多田町188-2  
 TEL:0283-62-6511(代) FAX:0283-62-8851  
 東京営業所 / 〒110-0015 東京都台東区東上野3-38-4  
 TEL:03-3831-3239(代) FAX:03-3835-2048  
 西日本営業所 / 〒604-8305 京都府京都市中京区市之町170  
 TEL:075-406-5031(代) FAX:075-406-5032